

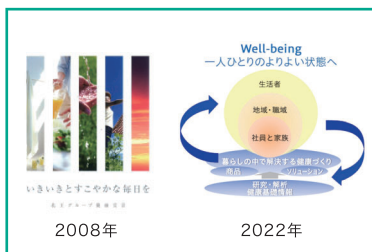
花王グループ健康経営のご紹介

花王は健康経営に取り組んでいます

花王は、世界の人々の「清潔」、「美」、そして「健康」を願い、豊かな生活文化の実現に貢献することを目指しています。

この目的は、健康な社員があつてはじめて達成できるものと考え、2008年に「花王グループ健康宣言」を発表しました。2022年にはさらにブラッシュアップして改訂し、より一層、自社の健康づくり活動を進めるとともに、自社の取り組みのうち優れた事例や知見を、地域・職域・生活者の皆さまにも積極的な展開を推進しています。

こうした取り組みを行ってきた結果、幸いにして2015年から8年連続で経済産業省と東京証券取引所による「健康経営銘柄」の選定を受けるなど、健康経営のトップランナーとしての評価をいただいています。



花王グループ健康宣言

2012年
日本政策投資銀行
健康経営格付融資
第1号選定
 ※有利な条件での融資

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2015年～2022年
経産省・東証
健康経営銘柄

2022
健康経営銘柄
 Health and Productivity

2017年～2023年
経産省・日本健康会議
健康経営優良法人

2023
健康経営優良法人
 Health and productivity
 ホワイト500

花王の健康経営の特徴

- ① トップからの意思表明 (花王グループ健康宣言)
- ② 全社および各事業場で健康づくりを推進する体制の組織化
- ③ データ分析に基づく計画 (PDCA)
- ④ 自社の技術を活用した効果的な健康づくりなどです。

健康づくり体制の組織化(②)では、健康保険組合と人事部門の連携性が高く、共同で健康づくり中期計画を策定します。また事業場ごとに健康づくりの推進責任者を設置しています。

データ分析(③)では、健診データ、生活習慣、医療費データ等の経年比較を、グループ会社別、事業場別、職種別などの視点から行う「花王健康白書」を毎年作成。現状、課題、および取り組みの進捗を確認します。分析および全社方針に基づき、事業場の健康づくり推進責任者は事業場の特色に応じた健康づくりに取り組んでいます。

独自の効果的な健康づくり(④)については裏面でご紹介します。



ねらいと成果

目指しているのは“健康リテラシーの高い社員を増やす”ことです。積極的な啓発活動、働きかけを継続的に行うことにより、健康意識や生活習慣の調査では一定の改善が見られています。さらに生活習慣においては、寝る前の食事の改善や食事バランスを心がける社員が増え、また運動習慣を持つ社員の増加がみられます。(2016年～2021年の比較)

また、最近ではプレゼンティズム、ワークエンゲイジメント(2017～2021年の比較)もそれぞれ改善傾向が見えてきております。

自社の技術を活用した効果的な健康づくり

花王は「内臓脂肪と“くらし”に関する研究」、「歩行と健康に関する研究」などに長年取り組んできました。その過程で得られた様々な知見は、製品開発だけでなく、健康増進プログラムとして社員と家族の健康づくりに活用されています。この独自の健康づくりを「Kao GENKI ACTION」と呼んでいます。

「Kao GENKI ACTION」の特徴は、健康状態や生活習慣を「見える化」し、それによって健康への意欲を高めたうえで、“くらし”を通じて効果的に改善することです。健康につながる“くらし”を無理なく、楽しく継続できるよう、環境づくりでの支援や、自社製品を使った応援を行っています。

見える化(気づき)

内臓脂肪と生活習慣を測定・分析

内臓脂肪を切り口とした 生活習慣測定サービス

- 独自の内臓脂肪計測技術と生活分析アルゴリズムを用い、全国の事業場で測定会を開催。
- 一人ひとりの、そして事業場ごとの課題を「見える化」。
- 内臓脂肪の変化で健康づくりの成果を実感。



**Kao
GENKI
ACTION**

効果的にくらしで改善

おいしく、内臓脂肪をためずに“食べる”環境づくり

スマート和食

- 独自の“しっかり食べて内臓脂肪をためにくい”「スマート和食」のランチを全国11事業場の社員食堂で提供。
- ランチセミナーや家族向けの料理教室も開催。



みんなで楽しく、効果的に“歩く”
環境づくり

ホコタッチ

- “どれだけ若々しく歩いたか”=「歩行生活年齢」が表示される独自の活動量計を配布。「今日は何歳？」で歩行と社員のコミュニケーションの活性化を図っています。
- 工場同士、営業支店同士の対抗企画も開催。



自社製品で継続をアシスト

- 自社製品を使ったり、プレゼントして継続を応援。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

※「ナイボ」「スマート和食」「ホコタッチ」は花王株式会社の登録商標です。

花王の取り組みを社会と共有・・・ 「KaoみんなのGENKIプロジェクト」

花王グループでは、社員の健康づくりを積極的に行うと同時に、そのノウハウを自治体、企業、高齢者施設など社外にもご提供しています。

<https://www.kao.co.jp/genki/>

花王みんなのGENKI

🔍 検索



この資料に関するお問い合わせ先

花王株式会社 GENKIプロジェクト

〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

<https://www.kao.co.jp/genki/support/>

